

平成 20 年 3 月 25 日

各 位



会社名 デリカフーズ株式会社

代表者名 代表取締役社長 舘本 勲武

(コード番号 3392 東証第二部)

問合せ先 取締役経営企画部長 澤田 清春

(TEL. 03-3858-1037)

抗酸化研究室設置のお知らせ

このたび、当社グループのデザイナーフーズ(株)は、「名古屋医工連携インキュベータ」内に研究分室(抗酸化研究室)を設置致しましたのでお知らせ致します。これによって、当社グループで7年間研究を続けてきた「野菜の抗酸化力」の立証が加速し、個々の野菜が持つ力を数値で表示できる時代に向けて大きく前進致します。詳しくは別紙をご参照ください。

外食メニューの表示革命！！



抗酸化研究室設置のお知らせ

このたび、当社グループのデザイナーフーズ(株)は、「名古屋医工連携インキュベータ」内に研究分室(抗酸化研究室)を設置することになりましたのでお知らせ致します。デリカフーズグループでは 国民医療費削減のため、野菜の持つ機能性の抗酸化力を測定し野菜の流通革命を推進しております。抗酸化研究室ではその測定値を医学的に裏付け、外食・中食のメニューにも表示可能なデータへと検討する予定です。また野菜の抗酸化力を非破壊で測定する機械開発や、食事の効能を汗で診断する機械開発を行い、野菜販売を通じてお客様の健康増進に寄与できればと考えております。

～食品の機能性研究、抗酸化力の表示へ 日米の取り組み～



アメリカ

1970年代、アメリカではがんと生活習慣病患者の増加により、国家予算を圧迫しかねない医療費の問題に直面していました。そんな中 1978年には食生活改善からがん・生活習慣病を予防し、健康増進を図る国家プロジェクトとして「ヘルシーピープル」計画が発表されました。以降、食生活改善と健康増進に関する様々な取り組みを通じ、国民医療費の削減が進んでいます。

現在では、疾病や老化の原因となる因子として「活性酸素」が注目され、その活性酸素を消去する「抗酸化力」を健康増進の指標にする取り組みがされています。ジュースやサプリメントをはじめ様々な食品に抗酸化力(ORAC 値)が表示されているようです。

※ORAC 値

Oxygen Radical Absorbance Capacity(活性酸素吸収能力)として 1992年に米国農務省と国立老化研究所で研究された抗酸化力の指標

～1970年代

がん・生活習慣病の増加により国民医療費の国家予算への圧迫が問題視される

1978年 ヘルシーピープル計画 発表

治療医学から予防医学へ

がん・生活習慣病の予防と健康増進を図る国家プロジェクト

現在、ヘルシーピープル2000、2010と名前を変え進行中

1990年 デザイナーフーズプログラム

植物性食品によるがん予防計画



現在

食品に抗酸化力の表示(ORAC 値)がされ始めています



Lipton 社

紅茶に抗酸化力を表示



Welch's 社

ジュースの抗酸化力を
HP 上に表示



日本

一方日本でも、2000年に健康日本21が発表されたのち、次々に健康増進法、食事バランスガイドなどが施行されています。食生活の改善から医療費削減を試み、その効果が期待されています。

植物性食品である野菜・果物が様々な疾病予防に期待されている点は日米共通で、「**野菜を1日に350g**」という言葉はよく耳にするようになりました。野菜と果物の代表的な機能性として、アメリカで表示が進む**抗酸化力**が挙げられます。日本でもその統一的な指標作成を目的に **AOU研究会**が発足しました。

また、市販の食品だけでなく外食で提供されるメニューにも、栄養素に加え抗酸化力を表示する動きが出てきています。昨年発足した**食品機能性表示研究会**では、現状のカロリー表示を、個々の栄養素に加え抗酸化力で表示する方針で様々な活動がおこなわれています。

2000年 健康日本21

野菜摂取目標量 1日に350g など

2003年 健康増進法

国民の健康増進活動を義務化

2005年 食事バランスガイド

食事の栄養をコマで表現し、バランスの良い食生活を推進

AOU研究会 抗酸化力の指標化



食品機能性表示研究会

メニューに栄養素と抗酸化力を表示

抗酸化力: AOU1000unit

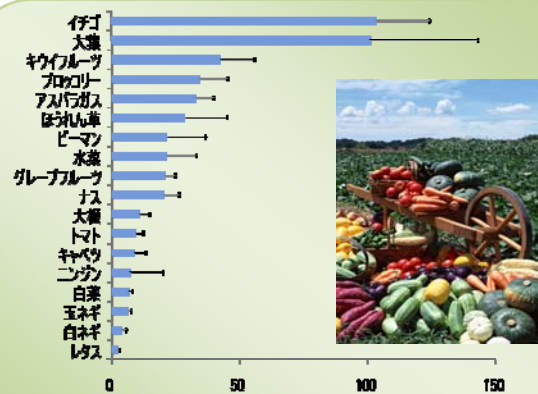


デリカフーズグループは消費者の皆様の健康に寄与できる野菜をお届けしたいと考え、野菜の抗酸化力測定を7年前から行っています。

野菜は見た目や外観は同じでも、栽培時期や栽培方法によってその抗酸化力が大きく異なります。10,000 検体を超える測定データから、様々なことがわかってきました。

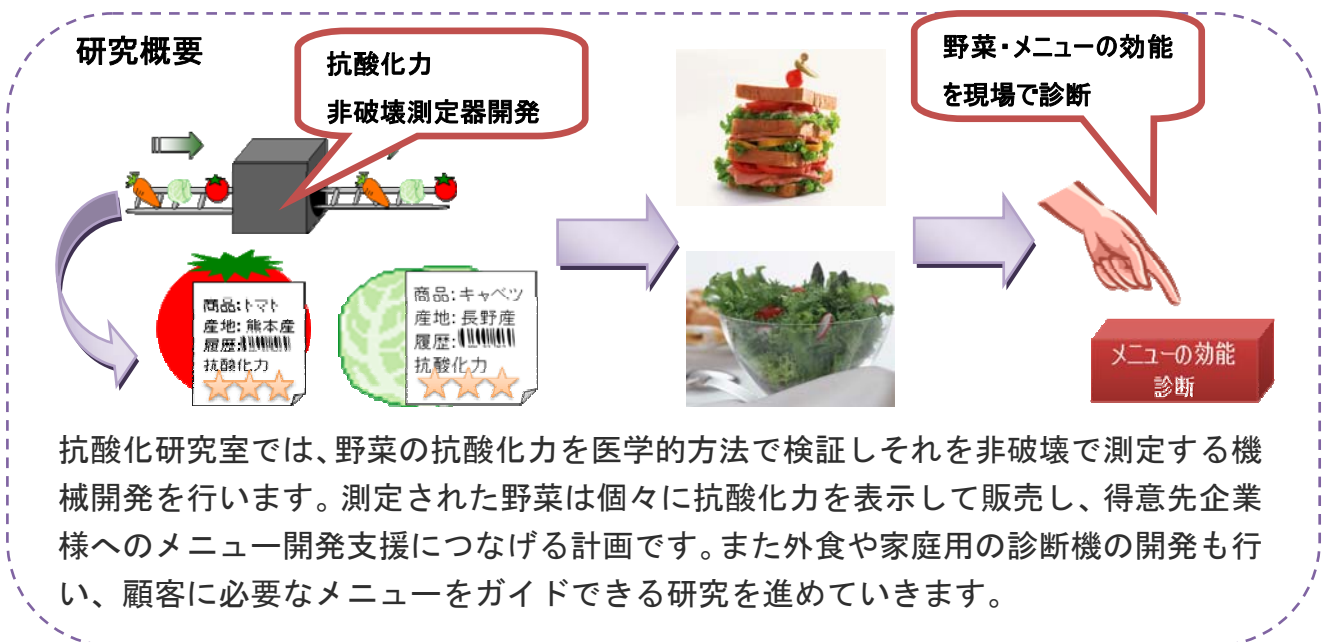
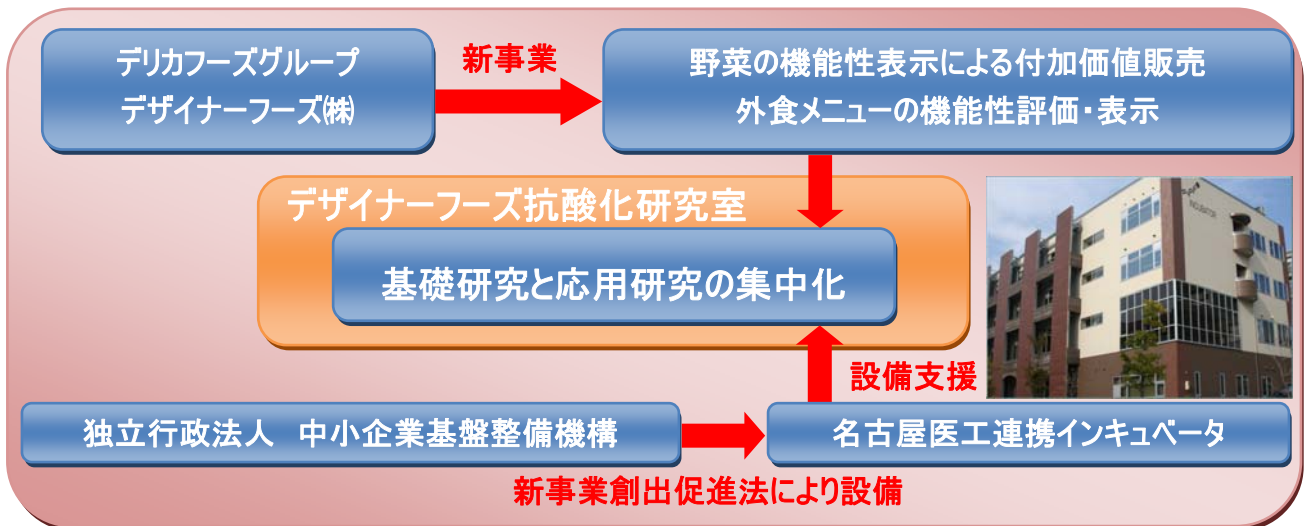
良い野菜とは？ 良い食事とは？

野菜のもつ抗酸化力を、より機能的に、より美味しく食べていただくため、抗酸化研究室の稼働に取り掛かりました。



各野菜の抗酸化力 (trolox:mg/100g)

抗酸化研究室を設置する名古屋医工連携インキュベータは、**医学と工学の最先端技術を産業に応用する**ため独立行政法人中小企業基盤整備機構が設置した研究施設です。抗酸化力を医学的な視点から研究し、また、抗酸化力測定器や汗診断器を工学研究の最先端技術を駆使し開発する予定です。



野菜の機能性研究が日本人の健康を支える農業生産の現場と、日本人の暮らしを支える食品業界を「抗酸化力」というキーワードでつなぎ、平均寿命＝健康寿命の世の中へ貢献できると考えております。

名古屋医工連携インキュベータ デザイナーフーズ株式会社抗酸化研究室
 〒464-0858 名古屋市千種区千種 2-22-8 名古屋医工連携インキュベータ 208 号